

保健医療セクター援助実績とりまとめ表

1. 援助実績

開発戦略、援助方針等 (グ・エトナム側)		有償		無償		技協（プロ技）		技協（開発調査）	
		(日本側)	金額	プロジェクト名	金額	プロジェクト名	プロジェクト名	プロジェクト名	
90 年以前		なし			2.60 2.00 2.00 1.00 41.21 5.40 4.79	付属診療所のための医療用機材等（69）*1 チョーライ病院用医療機材（70）*1 チョーライ病院用医療機材（73）*1 チョーライ病院建物（病院本館建物等） （73）*1 チョーライ病院用医療機材（74）*1 チョーライ病院建物（講堂、食堂等）（74） *1	サイゴン病院（66.4.～75.3.）*1 チョーライ病院（66.4.～75.3.）*1 新チョーライ病院（75.3.～78.3.）		
91（パリ 和平協定）	第5次5カ年計画 （保健医療セクターの開発目標） ・疾病の伝播防止だけではなく、 疾病の発生や侵入を防止する方策 の確立	なし							
92（援助 再開）	・包括的医療システムの確立 ・住民参加による健康増進 ・保健医療予算の財源の有効活用 ・保健政策組織の改編 ・伝統医学と西洋医学の協調 ・医の倫理の向上	なし			8.40 3.51	チョーライ病院改修計画（1/3） ハイパーチン病院医療機材整備計画			
93		なし、1「財政部の保健開発政策 の策定及び実施に関する年次報告 書」開始）			8.03 5.65	チョーライ病院改修計画（2/3） ハノイ市医療機材整備計画（1/2期） 草の根無償（グ・バン県立病院手術棟機材整 備計画、タインホア省立総合病院機材整備計 画、等）			
94		国別援助方針：（保 健医療セクター） ・医療設 備は改善の 余地が極めて大き い。 ・医療サービス向上 のための施設・設備 の整備 ・人口、エイズ分野 を重視			8.77 11.26	チョーライ病院改修計画（3/3） ハノイ市医療機材整備計画（2/2期）			
95					2.38	ワクチン接種体制整備計画 草の根無償（ソクチャン省基礎医療教育支援計 画、グアン省ナムタン県医療センター整備計 画、可動式手術用医療機材供与計画、等）	チョーライ病院		
96	第6次5カ年計画					草の根無償（ハイフォン病院緊急医療機材整備 計画、バックマイ病院緊急医療機材整備計画、 タインホア省産婦人科病院機材整備計画、等）	チョーライ病院		
97	（当該セクターに関する記述を転記す る）				2.82 0.053	バックマイ病院改善計画（1/3期） 草の根無償（トゥアンティエンフエ省母子保健 機材供与計画、タインビン区医療センター救急 棟建設計画、等）	チョーライ病院 リプロダクティブヘルスプロジェクト		
98					11.17 0.082	バックマイ病院改善計画（国債1/3期） 草の根無償（村落保健センター改修計画、タイ ンビン区医療センター機材整備計画、ハイフォ ン市国道5号線救急救命サービス強化計画、 等）	チョーライ病院 リプロダクティブヘルスプロジェクト		
99					37.52 0.10	バックマイ病院改善計画（国債2/3期） 草の根無償（ATK病院改修計画、ハイフォン桂 チェコ病院医療機材改修計画、等）	リプロダクティブヘルスプロジェクト バックマイ病院プロジェクト リプロダクティブヘルスプロジェクト （フェーズ2） ヴィエトナム国立救急医学研究所強化計画		
(2000) (暫定値)		国別援助計画					リプロダクティブヘルスプロジェクト バックマイ病院プロジェクト リプロダクティブヘルスプロジェクト （フェーズ2） ヴィエトナム国立救急医学研究所強化計画		
(2001)	第7次5カ年計画						バックマイ病院プロジェクト リプロダクティブヘルスプロジェクト （フェーズ2） ヴィエトナム国立救急医学研究所強化計画		

(注)*1 旧南ヴィエトナムに対する援助

2. 現在のヴィエトナム側、日本側双方の開発目標、開発戦略、重点項目等

(グ・エトナム側) 第7次5カ年計画に記載された当該セクターの開発目標、開発戦略、重点項目等

・予防保健活動を開発して導入することにより、人々の健康と寿命を改善する。

・グラスルーツ・レベルの保健ネットワークを計画、整備、更新する。

・HIV/AIDSの広がりを着実に抑える。

・出生率を年間0.5%以下に抑える。

・飢餓及び貧困の撲滅プログラムの効果的かつ継続的に実施する。

(日本側) 国別援助計画(2000年)に記載された保健医療セクターの開発目標、開発戦略、重点項目等

・保健・医療分野は、急速な経済成長の陰で対応が遅れており、弱者保護、貧困対策の観点から、その充実が重要である。

・ヴィエトナムは、平均余命が比較長、また乳児死亡率は比較的低い。しかしながら、マラリア、結核等の感染症は全国に蔓延しており、5歳以下の子供の栄養失調率も高い。

・安全な飲み水に対するアクセスが可能な人口は全人口の30%程度であり、プライマリーヘルスケア（PHC）を中心とした保健医療サービスの山岳部等を含めた全国的な拡充が当面の急務である。

・高度医療設備の整備については、当面はハノイの中核病院の機能強化が重要である。

・ポリオ根絶、リプロダクティブヘルス・家族計画、エイズ対策等の地球的規模の視点に立った協力の拡充も必要である。